

# 月山体操スクール

11月20日(金)、月山体操スクール(寒河江市西根)を会場に、全校生による「体操教室」を開催しました。サーキットトレーニング形式での準備体操から始まり、柔軟体操をしてから本格的な体操教室に入りました。「体操教室」は、学校では使うことのない器具や用具を使わせていただきながら、普段の体育ではできない技に挑戦できる貴重な機会です。様々な種類のトランポリンやたくさんのセーフティーマット、平均台、子どもの身長と同じくらい高い跳び箱など、子どもたちは楽しみながら多くの動きに挑戦することができました。



# 移動おはなし会

11月24日(火)、「べにの里昔語りの会」「ひまわりサークル」の皆さまによる、移動おはなし会がありました。とんとむかし語り「さるとびつき」「炭焼き長者」や絵本読み語り「りんごだんだん」「うめじいのたんじょうび」など、低中高学年の3会場に分かれ、45分間、じっくりお話の世界に浸りました。「べにの里昔語りの会」「ひまわりサークル」の9名の皆さま、ありがとうございました。



## 【1月の主な行事予定】

- |  |                                 |
|--|---------------------------------|
| 7日(木) 三学期始業式 4校時授業 給食あり<br>13:30一斉下校・通学路点検 | 19日(火) 研究推進委員会                  |
| 8日(金) 書き初め大会                               | 20日(水) スクールアドバイザー会議<br>学校保健委員会  |
| 12日(火) 全校朝会 子ども文庫 職員会議<br>書初め展示(～1月29日)    | 21日(木) 身体計測(～22日)<br>児童集会(職員講話) |
| 13日(水) 委員会活動                               | 22日(金) 1・2年団子さし                 |
| 14日(木) 避難訓練(積雪)<br>児童集会(ASG委員会)            | 25日(月) 校内研究会<br>教育課程検討会議①       |
| 15日(金) 紅花染め体験                              | 27日(水) 就学時オリエンテーション             |

## 学校通信



# 耕

河北町立谷地西部小学校

令和 2年12月31日  
No. 271  
電話 71-1108

教育目標 笑顔いっぱい ひとみ輝く 西部っ子

## 安心・安全に、そして、いきいきと勉強・生活する

～新型コロナウイルス感染症から子どもたちを守る～ 校長 丹野 宏紀

12月25日(金)、二学期の終業式を行いました。授業日数88日のとても長い学期でしたが、子どもたちのいきいきとした表情、真剣に学習に取り組む姿から、毎日元気をいただきました。三学期も『笑顔いっぱい ひとみ輝く 西部っ子』となるよう、「安心・安全に、そしていきいきと勉強・生活できる西部小」にしていきたいと思っております。今後ともよろしくお願いたします。

終業式で、8月の始業式の時にも触れた「新型コロナウイルス感染症に関連した差別や偏見」について話をしました。このことについては、文部科学大臣からも「児童生徒の皆さんへ」「学校関係者の皆様へ」「保護者・地域の皆様へ」と3通りのメッセージがありました。その中で「保護者・地域の皆様へ」の中に次のような文言がありました。

第一に、感染者に対する差別や偏見、誹謗中傷等を許さないということです。

誰もが感染する可能性があるのですから、感染した児童生徒等や教職員、学校の対応を責めるのではなく、衛生管理を徹底し、更なる感染を防ぐことが大切です。そして、自分が差別等を行わないだけでなく、「感染した個人や学校を特定して非難する」「感染者と同じ職場の人や、医療従事者などの家族が感染しているのではないかと疑い悪口を言う」など身の周りに差別等につながる発言や行動があったときには、それに同調せず、「そんなことはやめよう」と声をあげていただきたい。人々の優しさはウイルスとの闘いの強い武器になります。感染を責める雰囲気広がると、医療機関での受診が遅れたり、感染を隠したりすることにもつながりかねず、結局は地域での感染の拡大にもつながり得ます。その点からも差別等を防ぐことは必要なことです。

「新型コロナウイルス感染症から子どもたちを守る」ためには、正しいマスクの着用や適切な換気など「新・生活様式」の徹底した実践が不可欠です。と同時に、子どもたちが安心・安全に、そして、いきいきと勉強や生活を送ることができる環境づくりが大切であると考えます。終業式では、「新型コロナウイルス感染症をはじめ、人のことを誹謗中傷等しない、それを、断じて許さない」「相手の立場になって考え、思いやりの気持ちをもつ」ことを全校生で確認し合いました。

1月7日(木)より三学期48日間がスタートします。現在、子どもたちは、例年とは違う年末年始休業を過ごしていることと思います。三学期も子どもたちが元気に登校してくれることを願いつつ、今後とも西部小へのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



# 「なぜ 分数を学ぶのか？」3・4年授業研究会 ～eラーニング(PC)を使った知識・技能の習得～

12月2日(水)、村山教育事務所:村田 紳主任指導主事を招へいし、本年度4回目の授業研究会『第3学年算数【分数～分数を使った大きさの表し方を調べよう～】第4学年算数【分数～分数をくわしく調べよう～】指導者:山田好広教諭』を開催しました。小学校算数の分数で身につける学力は、「数の感覚を養う・豊かにする」ことです。そのためには、分数の大きさを「図にかいて説明したり」「数直線で表したり」と数学的な活動を繰り返しながら、数の感覚を身につけていきます。3年生、4年生とも自分の考えをホワイトボードにかいて説明したり、自分の考えと友だちの考えを比較しながら話し合ったりと、とても積極的な学びを展開してくれました。

また、今回は、授業の導入やまとめの場面で町より導入していた「eラーニング」を使った学習が取り入れられました。これまでの授業でわかったことをもとに既習の問題に取り組んだり、今日の授業で学んだことを確かめるための問題に取り組んだりすることで、より「確かな学力」が身につけていきます。「わかるから好き!」「好きだからわかる」と子どもたちが笑顔になるような授業を旨とし、一年間のまとめの時期に向かいます。



# 2学期がんばったこと

終業式での児童代表発表より…一部抜粋してお届けします

【3年 阿部 香凛 さん】

わたしは、2学期がんばったことが三つあります。

一つ目は、学習発表会でピアノをひいたことです。「ひく」と決まった時は、「間に合わない。」と思っていました。学校の休み時間や家でもがんばって練習しました。本番では、一つまちがえただけですらすらひきました。

二つ目は、eラーニングを使ってたくさん勉強やふく習をしたことです。はじめは、なかなか前に進むことができませんでした。でも、学校の算数でどんどんやるようになってからは、どんどん前に進むことができました。三学期もeラーニングを使ってたくさん勉強したいです。

三つ目は、コロナが流行ってからの休日の過ごし方です。今は、いろいろな所へ出かけることができません。そこで、妹と二人でお菓子作りをしています。クッキーやトリュフやシュークリーム、くずもちなどを作りました。シュークリームが一番おいしくできました。皮はふわっと、クリームもちょうどよかったです。今度は、和菓子も作ってみたいです。

【5年 阿部 紗也 さん】

わたしは、5年生になって「がんばったこと」と「成長したと思うこと」を発表します。

「がんばったこと」は学習発表会です。総合で学習した米作りを劇にして発表しました。セリフの数が多くて、暗唱やふりつけを覚えるのが大変でした。一番むずかしかったのは、見ている人にわかりやすく伝えることでした。ゆっくり大きな声で言うように気を付けました。本番はうまくできてよかったです。

「成長したと思うこと」は算数の力です。4年生のころはすぐにあきらめてしまっていたけれど、今年は最後まであきらめずに問題に向かいました。分数の計算など、4年生のころとちがってすごくむずかしかったです。でも、友だちに聞いたり、みんなで考えたりしたらできるようになりました。面積の学習では、みんなちがう考え方をしていたので、話し合ったら考えが広がりました。わたしは、みんなで考える算数が好きです。算数が分かってうれしいです。

三学期は6年生へつながる学期なので、学習や生活がんばり、学校を支えられる6年生を目指したいです。

# 2学期の学習より

5年 川の学習



1年 さつまいも収穫



3・4年 プログラミング学習



5・6年 米の学習



2年 町はっけん





